



## Route Romantique San'in 縁の道～山陰～

平成29年10月24日  
山陰インバウンド機構

山陰インバウンド機構と Airbnb が農山漁村滞在推進で提携  
(Airbnb と日本版DMO の提携は日本初)  
「縁の道～山陰～」の魅力を世界に向けて発信へ

一般社団法人 山陰インバウンド機構(代表理事:福井善朗、以下「山陰インバウンド機構」)は、Airbnb Japan 株式会社(本社:米国カリフォルニア州サンフランシスコ、以下「Airbnb」)と、山陰地方を訪れる日本国内外からの旅行者数を増大させる観光促進施策を推進することを目的とした覚書を締結しました。日本版 DMO が Airbnb と連携するのは初めてです。

山陰インバウンド機構は、「山陰」が世界に通用する観光地となるよう、官民が連携し、観光地経営の視点に立った観光地づくりの舵取り役としての役割を果たす山陰 DMO として積極的な観光促進を実施しています。グローバルプラットフォームである Airbnb は、累計 2 億人のゲストが利用しています。また、約 500 万人以上が日本国内で Airbnb に登録されているお部屋に宿泊をしています。

今回の提携を通じて、山陰インバウンド機構と Airbnb は、より多くの観光客を山陰地方に誘引するため、農山漁村滞在を受け入れるホストの開拓、教育、支援を実施して参ります。

山陰インバウンド機構代表理事の福井善朗は、Airbnb と協働する意義を以下のように語ります。「今年3月、山陰の美しい風景や魅力的な建物を紹介した Youtube 動画を公開、570 万再生を記録し、山陰の魅力は世界にアピールできることを確信しました。しかし、まだまだ「山陰」の観光の魅力は、世界に行き届いていません。特に農山漁村の魅力は、そこに滞在していただいて初めて感じていただけるものです。Airbnb との協働により山陰の魅力を世界に発信していきます。」

Airbnb Japan 株式会社代表取締役の田邊泰之は、「旅先で体験する土地の暮らしや地域の人々との交流は、土地の魅力を深く知ることができ旅行者の記憶に残ります。山陰には美しい農山漁村の風景があり、そこに住む人たちが作り上げてきた生活が根付いています。山陰インバウンド機構との協働により、まだまだ知られていない農山漁村の魅力を世界に発信できればと考えています。」と今後の展望を語ります。

今後両社は、Airbnb を含む新たなインターネット・プラットフォームへの適応を促進するための基本的なトレーニング、宿泊場所提供者が滞在旅行者を受け入れるための地域での協力体制を両者で協議・構築、各当事者のマーケティング・キャンペーンなどの具体的な取り組みを実施して参ります。

【お問い合わせ先】 山陰インバウンド機構事務局 担当: 雑賀、津森  
〒693-0043 鳥取県米子市末広町 311 番地 4 階  
TEL: 0859-21-1502 FAX: 0859-21-1524 e-mail: sanindmo00@sage.ocn.ne.jp